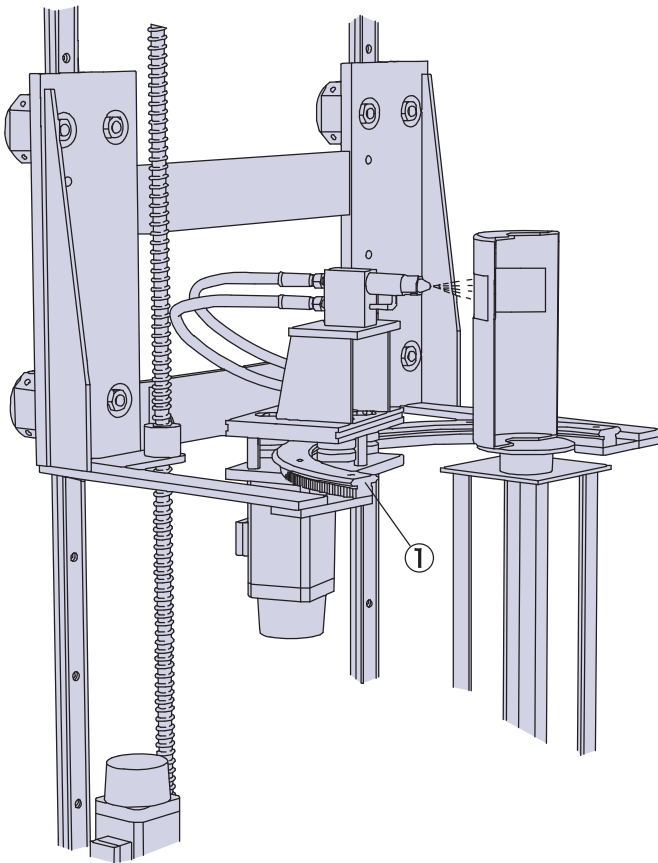


使用例

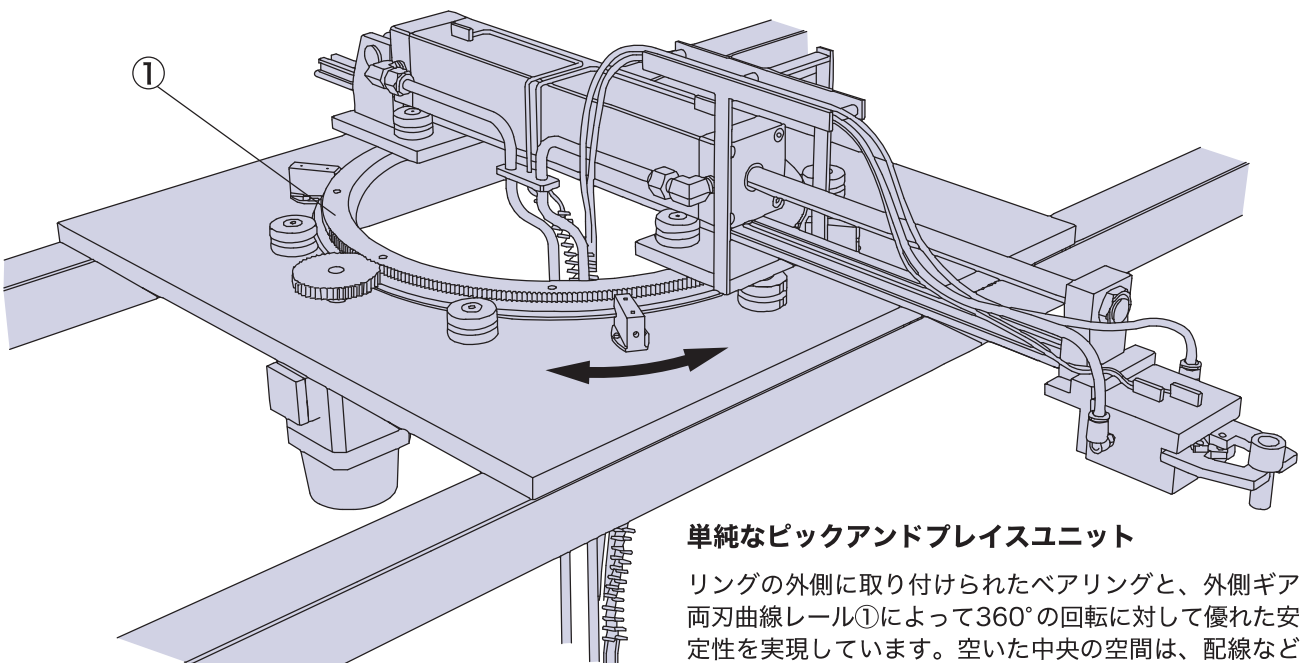
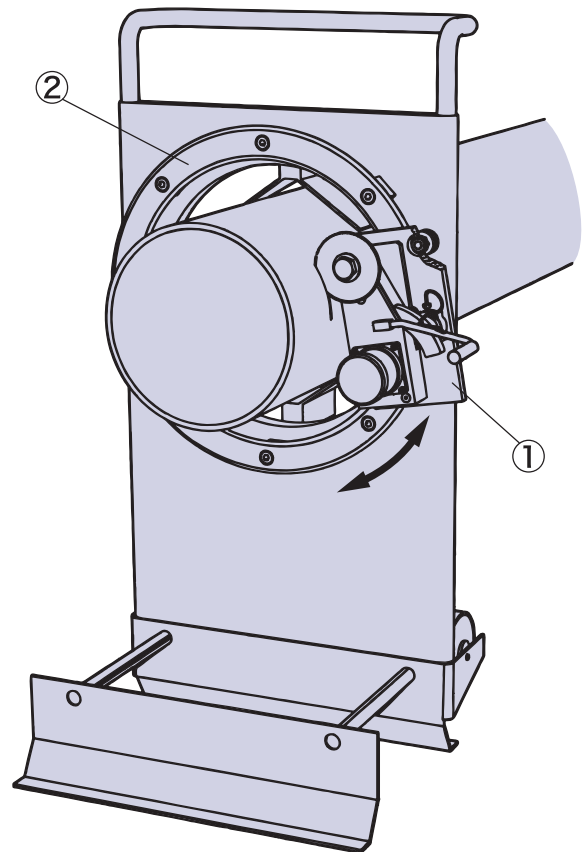
スプレーシステム

外側ギア付両刃曲線レール①に取り付けられたスプレーヘッドが製品の曲面に追従します。



ロングチューブ切断機

モーターと鋸刃のアセンブリがキャリッジ①に装着されており、360°の両刃曲線レール②に沿って手動で回転してチューブを切断します。



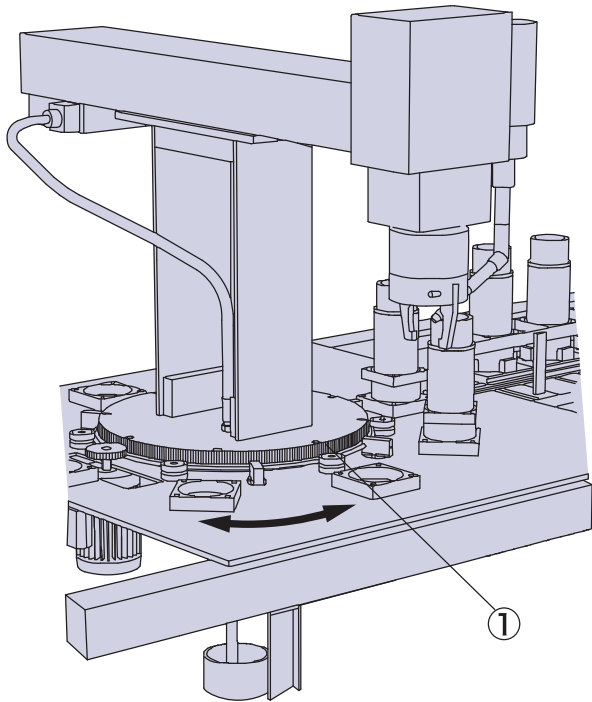
単純なピックアンドプレイスユニット

リングの外側に取り付けられたベアリングと、外側ギア両刃曲線レール①によって360°の回転に対して優れた安定性を実現しています。空いた中央の空間は、配線などの経路として使用できます。

使用例

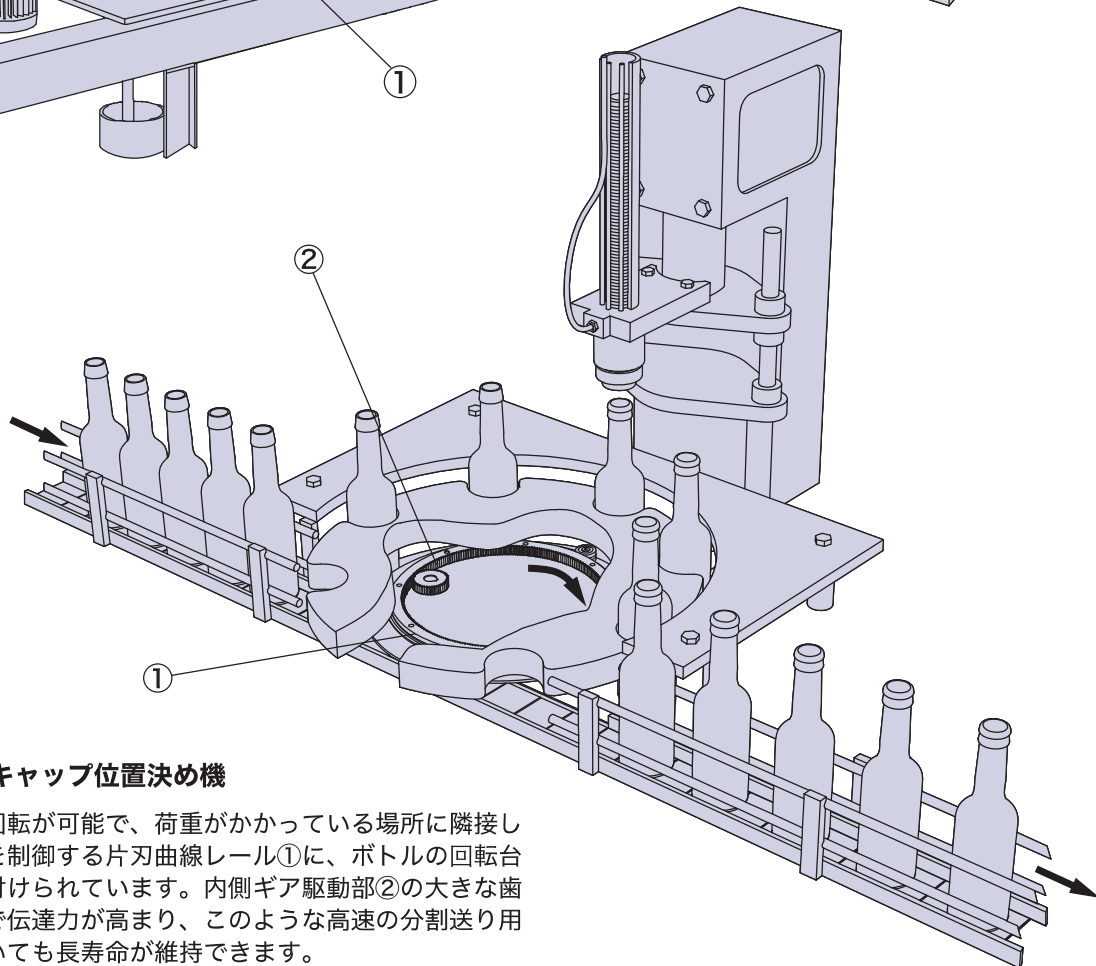
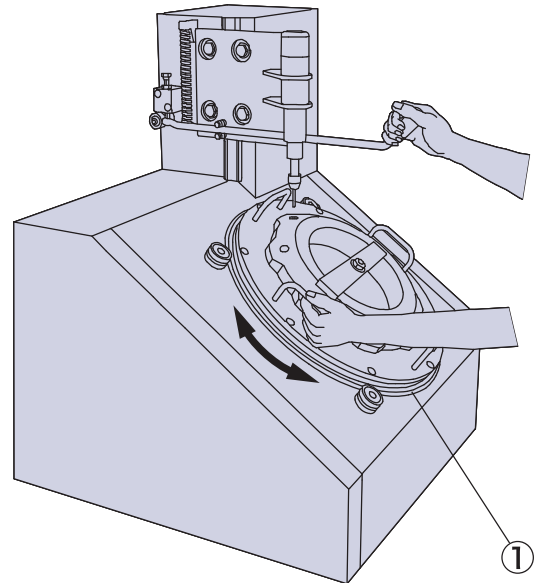
三軸組み立てロボット

ラック付リングディスク①とギア駆動装置の組み合わせにより、ロボットを搭載するための理想的なプラットフォームが実現します。ベアリングを取り付けた大口のディスクは外周を支持し、優れた安定性と摩擦の少ない運動を保ちます。



回転式組み立て機

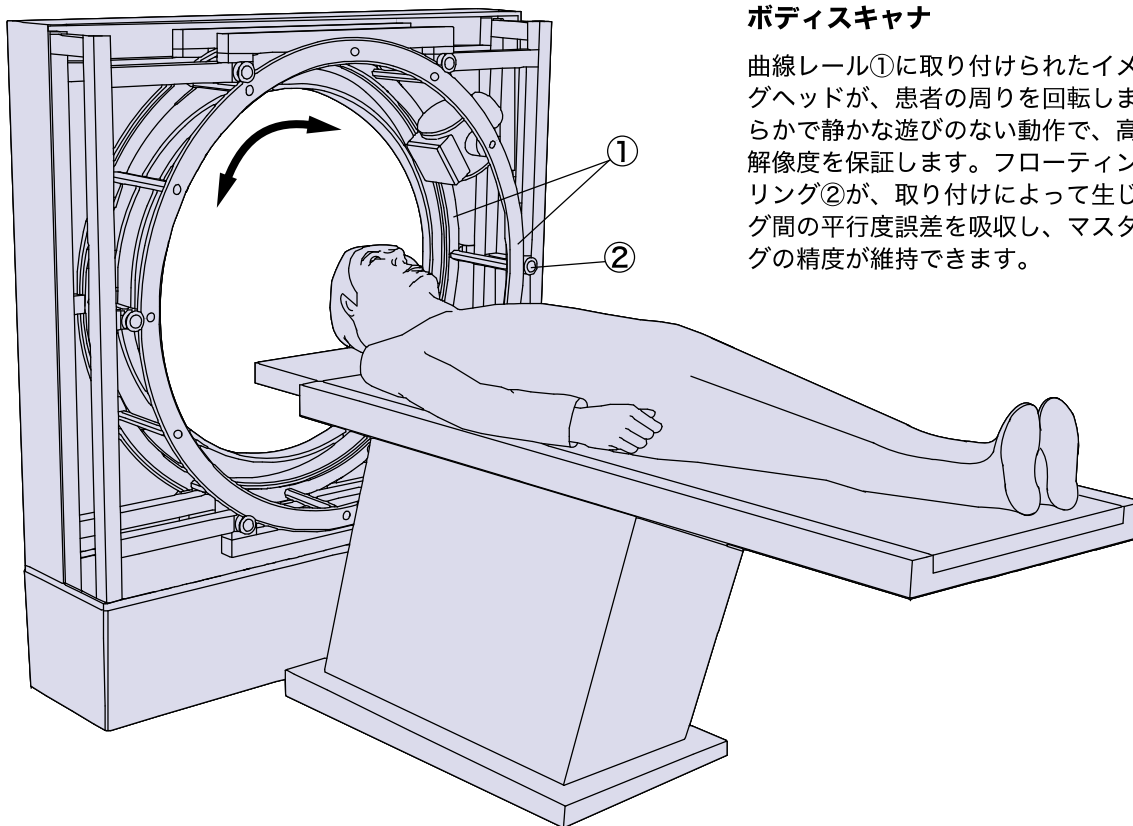
リングディスク①は、コンポーネントを取り付けるための広いスペースを提供します。精密に研磨された表面で精度が確保されており、焼き入れされていないV走行面の内側のエリアは必要に応じてドリル加工が可能です。



ボトルキャップ位置決め機

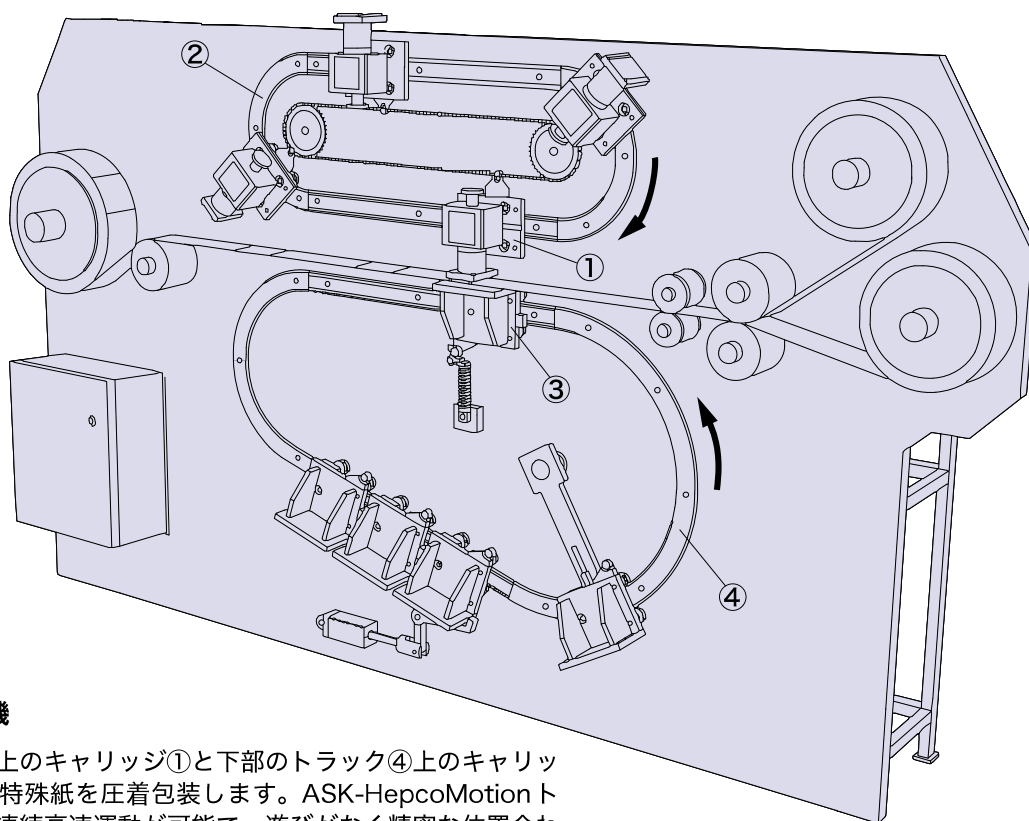
低摩擦回転が可能で、荷重がかかっている場所に隣接した外周を制御する片刃曲線レール①に、ボトルの回転台が取り付けられています。内側ギア駆動部②の大きな歯形と幅で伝達力が高まり、このような高速の分割送り用途においても長寿命が維持できます。

使用例



ボディスキャナ

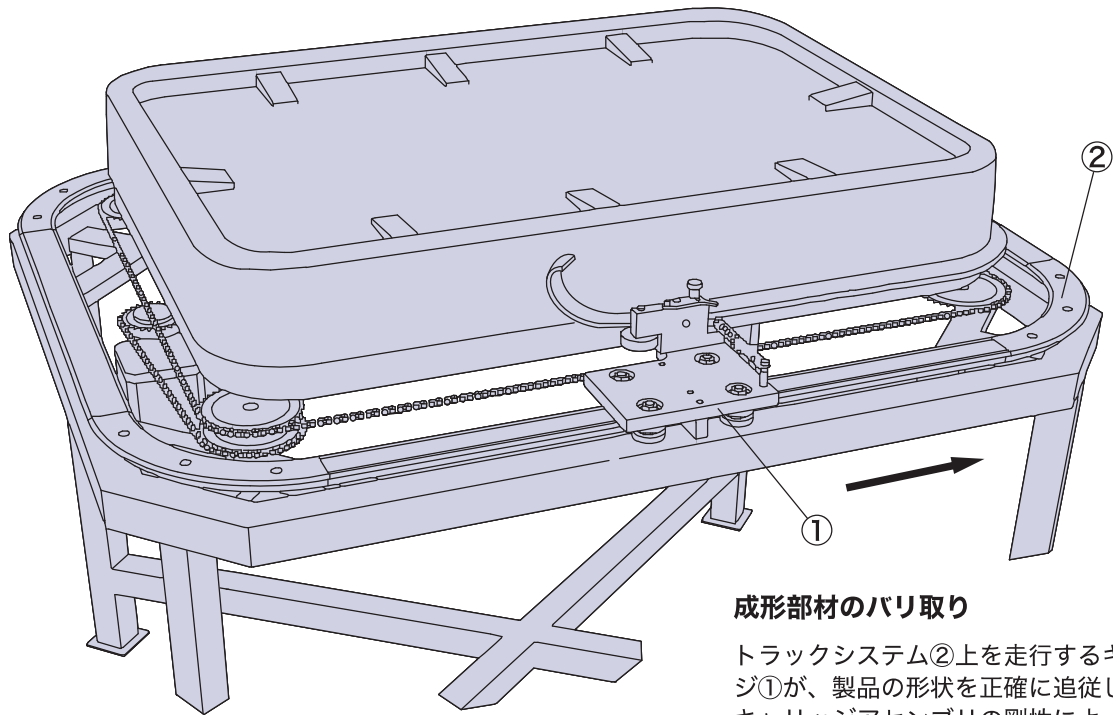
曲線レール①に取り付けられたイメージングヘッドが、患者の周りを回転します。滑らかで静かな遊びのない動作で、高品質の解像度を保証します。フローティングベアリング②が、取り付けによって生じるリング間の平行度誤差を吸収し、マスターリングの精度が維持できます。



ラミネート加工機

上部のトラック②上のキャリッジ①と下部のトラック④上のキャリッジ③が連携して、特殊紙を圧着包装します。ASK-HepcoMotionトラックシステムは連続高速運動が可能で、遊びがなく精密な位置合わせを実現します。トラック下部にあるボギーキャリッジによって半径の異なる曲線レールを走行することができます。

使用例

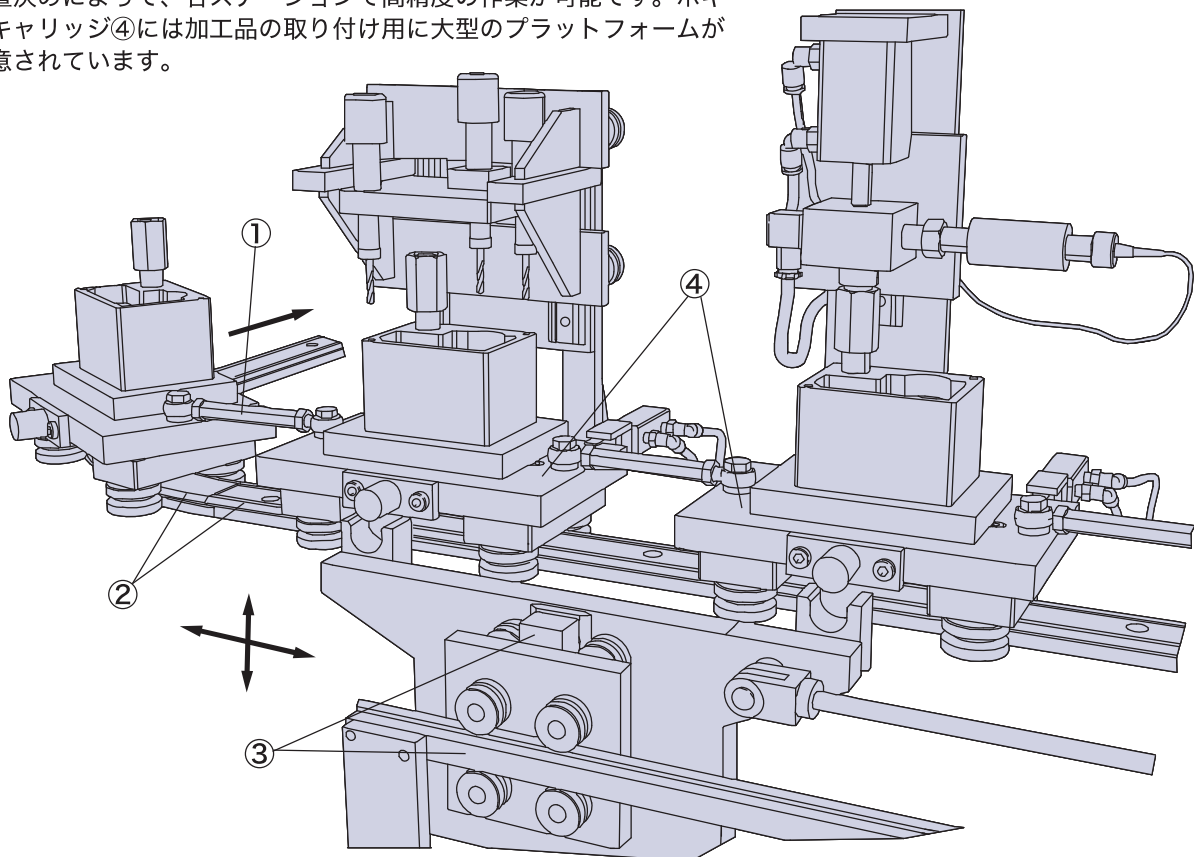


成形部材のバリ取り

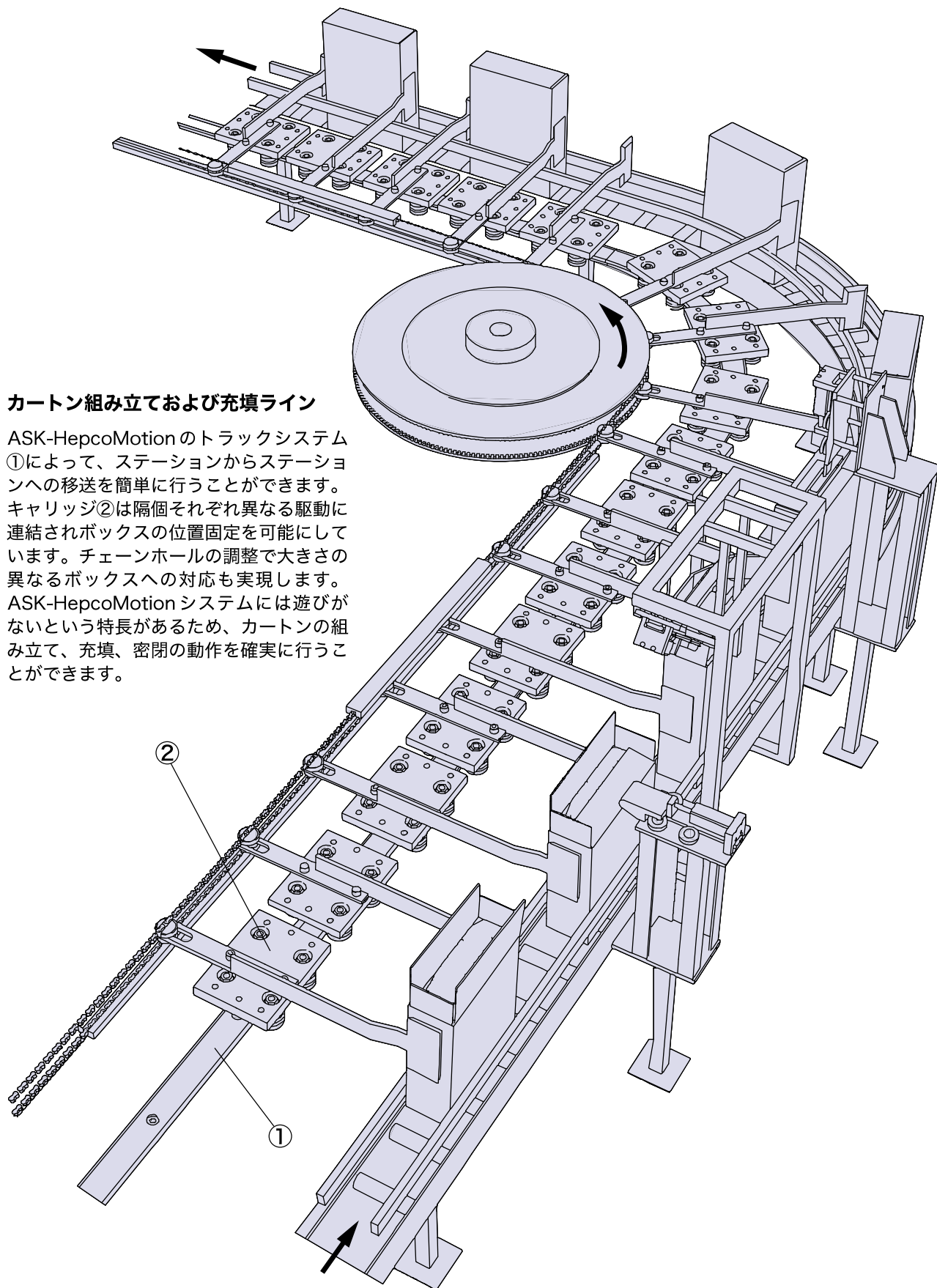
トラックシステム②上を走行するキャリッジ①が、製品の形状を正確に追従します。キャリッジアセンブリの剛性によって確実にエッジの成形を仕上げます。

マルチステーション型組み立て機

コネクティングロッド①で連結されたキャリッジが、GV3直線スライド③で駆動するウォーキングビームシステムによって、ASK-Hepco Motionトラックシステムの経路②を走行します。遊びのない精密な位置決めによって、各ステーションで高精度の作業が可能です。ポギーキャリッジ④には加工品の取り付け用に大型のプラットフォームが用意されています。



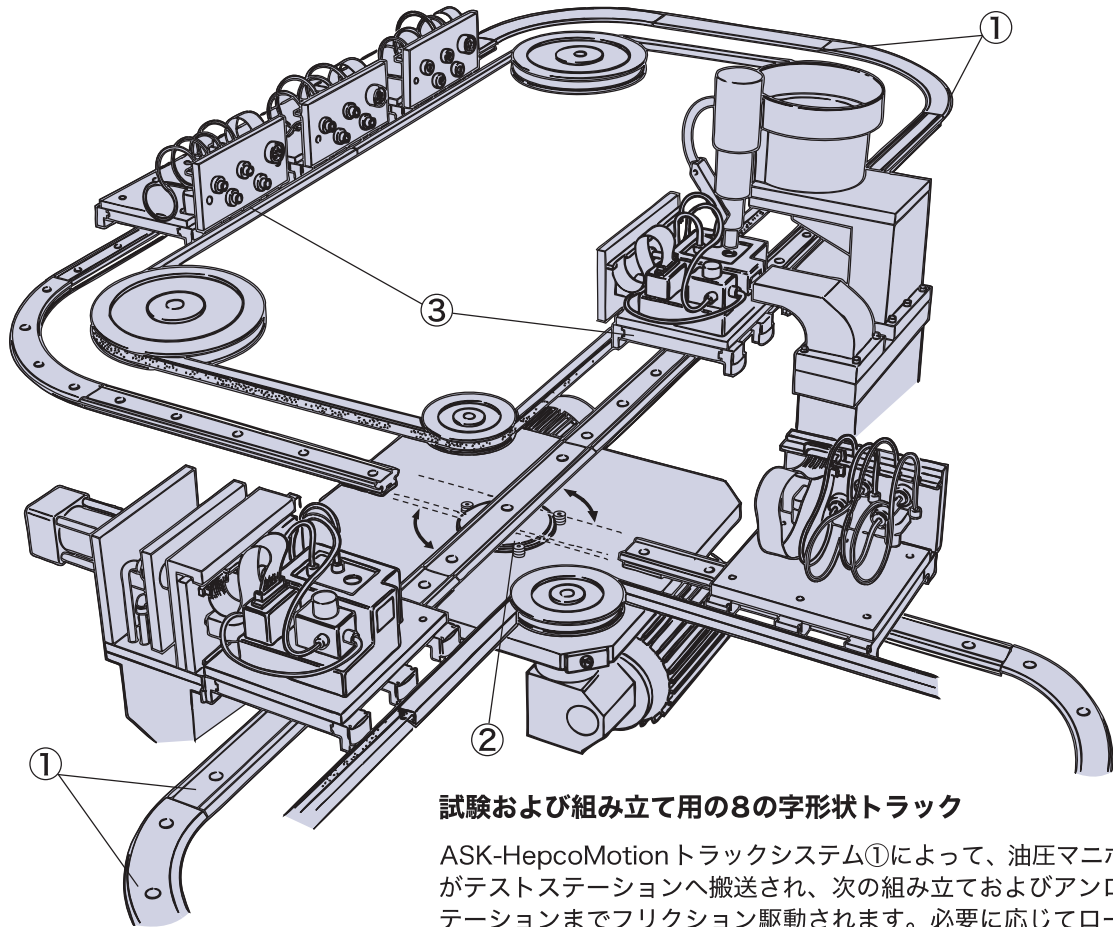
使用例



カートン組み立ておよび充填ライン

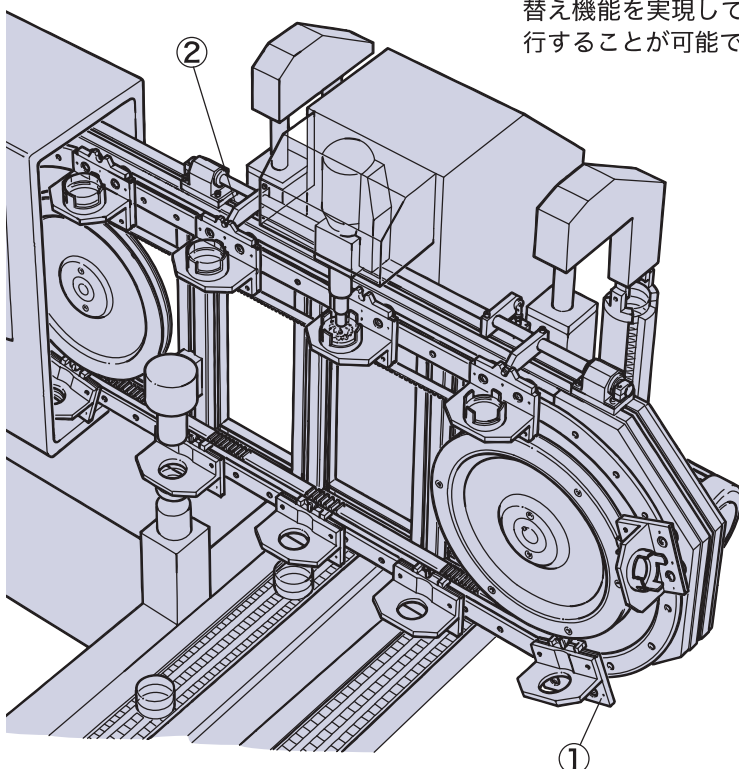
ASK-HepcoMotionのトラックシステム①によって、ステーションからステーションへの移送を簡単に行うことができます。キャリッジ②は隔個それぞれ異なる駆動に連結されボックスの位置固定を可能にしています。チェーンホルルの調整で大きさの異なるボックスへの対応も実現します。ASK-HepcoMotionシステムには遊びがないという特長があるため、カートンの組み立て、充填、密閉の動作を確実に行うことができます。

使用例



試験および組み立て用の8の字形トラック

ASK-HepcoMotionトラックシステム①によって、油圧マニホールドがテストステーションへ搬送され、次の組み立ておよびアンロードステーションまでフリクション駆動されます。必要に応じてロードステーションまで戻すことも可能です。一つのレールから別のレールへの乗り移りを実現するASK-HepcoMotionシステム独自の機能によりリングディスク②を使って回転台を交差の分岐点に設計し、進路切り替え機能を実現しています。ボギーキャリッジ③で、S字カーブを走行することが可能です。



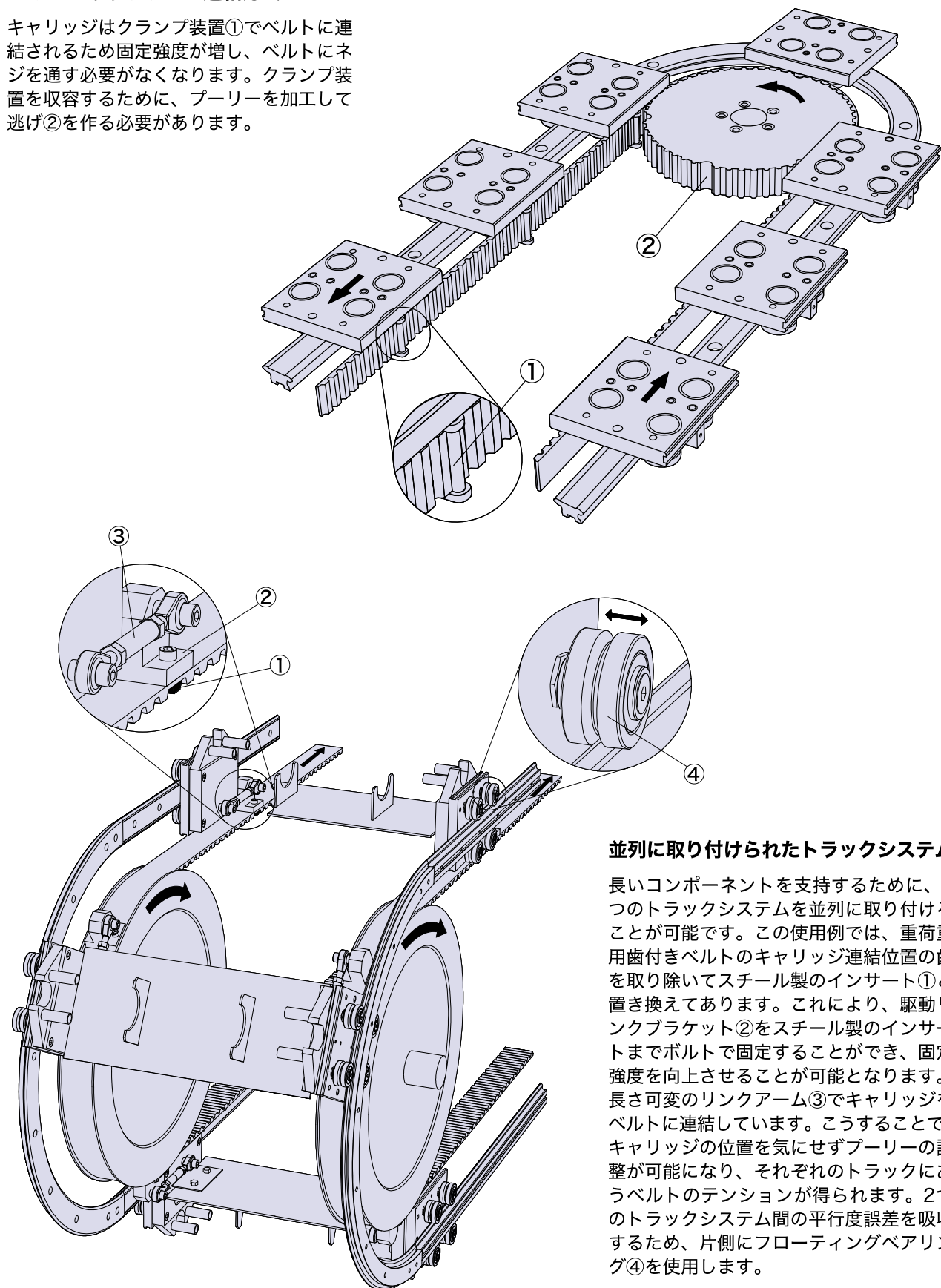
光学レンズの組み立て

この装置には、別のカタログに掲載されている標準のASK-HepcoMotionのDTS（駆動トラックシステム）一式が実装されています。50-51ページを参照してください。レンズはピックアンドプレイスユニットによって、キャリッジ①に取り付けられたクランプ器具に固定されます。光学接着剤が、硬化剤を活性化する紫外線ボックスを通過する前に、レンズの間に塗布されます。ワークステーションではキャリッジの精密な位置決めが必要ですが、これはキャリッジロックシステム②で実現できます。

使用例

ベルトとキャリッジの連結方式

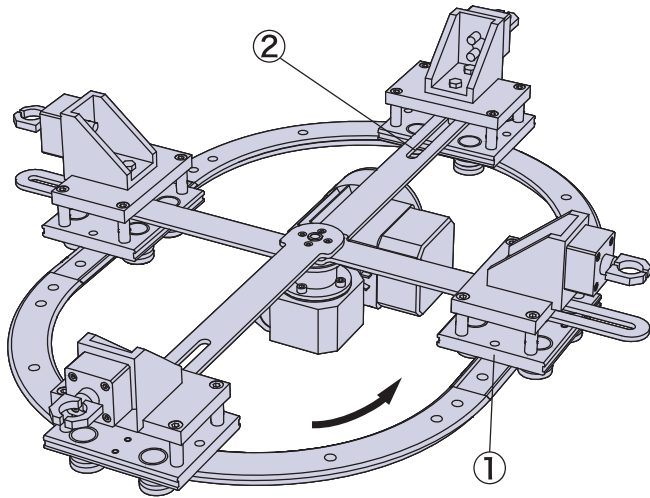
キャリッジはクランプ装置①でベルトに連結されるため固定強度が増し、ベルトにネジを通す必要がなくなります。クランプ装置を収容するために、プーリーを加工して逃げ②を作る必要があります。



並列に取り付けられたトラックシステム

長いコンポーネントを支持するために、2つのトラックシステムを並列に取り付けることが可能です。この使用例では、重荷重用歯付きベルトのキャリッジ連結位置の歯を取り除いてスチール製のインサート①と置き換えてあります。これにより、駆動リンクブラケット②をスチール製のインサートまでボルトで固定することができ、固定強度を向上させることが可能となります。長さ可変のリンクアーム③でキャリッジをベルトに連結しています。こうすることで、キャリッジの位置を気にせずプーリーの調整が可能になり、それぞれのトラックにあるベルトのテンションが得られます。2つのトラックシステム間の平行度誤差を吸収するため、片側にフローティングベアリング④を使用します。

使用例

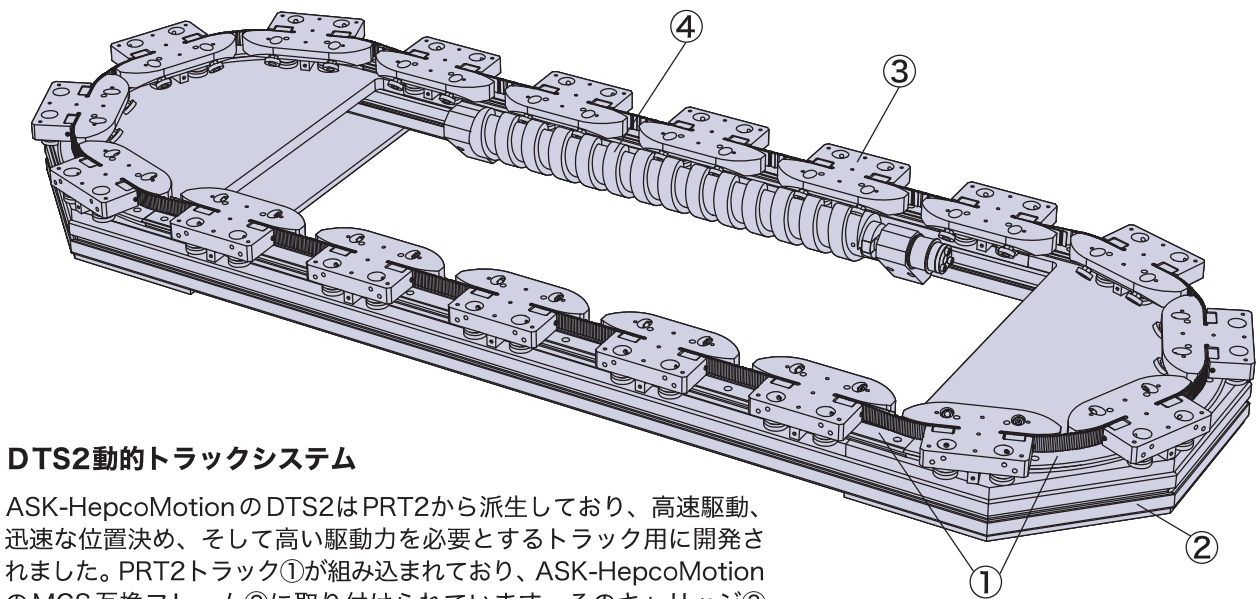
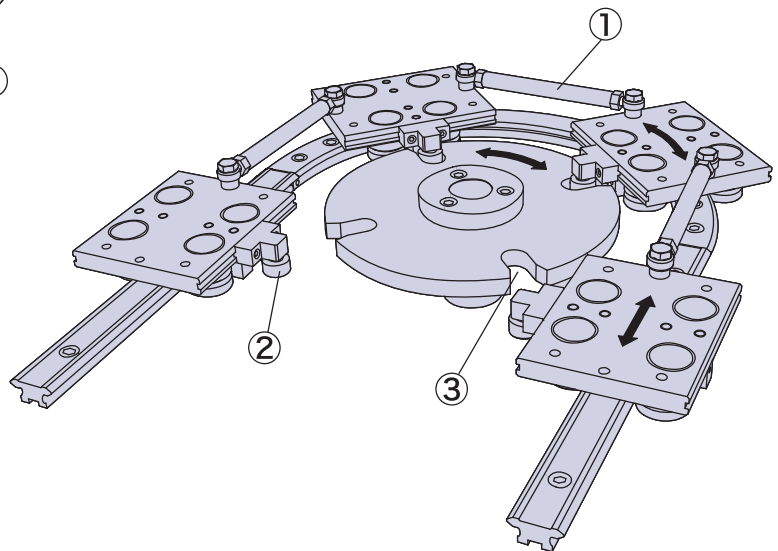


スパイダー駆動装置

トラックシステムの直線部が短い場合、キャリア①は中央のモーターと連結バーにて駆動させることができます。連結バー②には、モーター駆動軸からのキャリアの変化する距離を吸収するように溝穴が加工されています。

ポケットホイール駆動装置

キャリアがコネクティングロッド①でつながれています。各キャリアに配置されたカムフォロア②は、トラックシステムでキャリアを周回させるポケット駆動ホイールの溝部③とかみ合います。この駆動方式には、コネクティングロッド接続部の追従性と、ホイールにカムフォロアがかみ合うために必要な十分な隙間が必要となります。



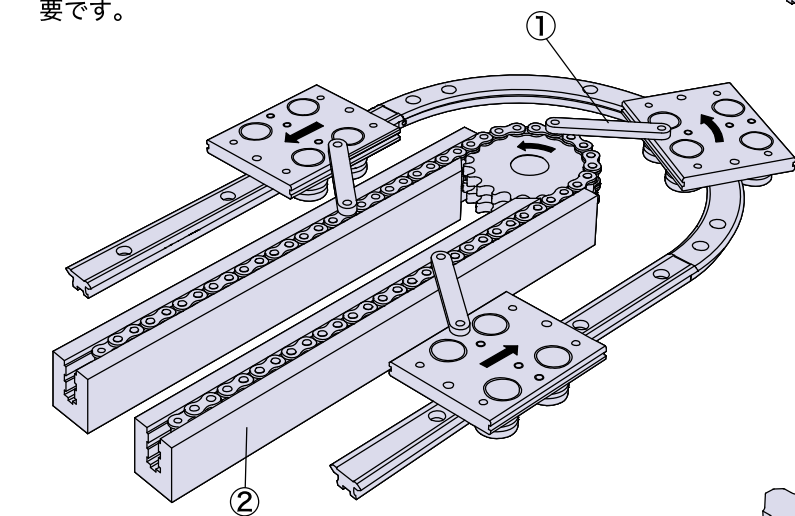
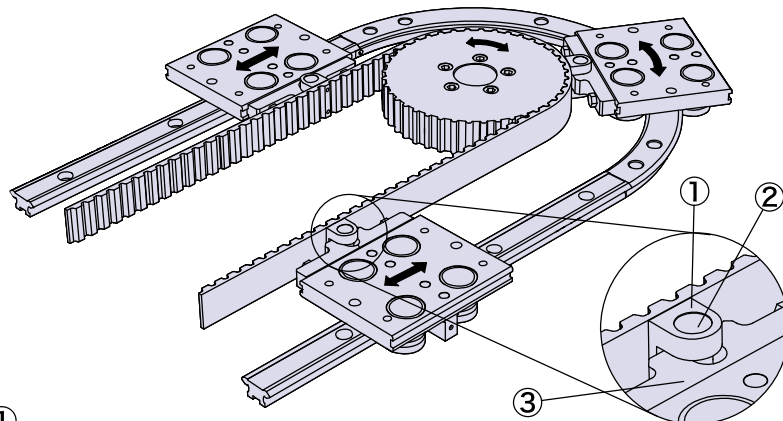
DTS2動的トラックシステム

ASK-HepcoMotionのDTS2はPRT2から派生しており、高速駆動、迅速な位置決め、そして高い駆動力を必要とするトラック用に開発されました。PRT2トラック①が組み込まれており、ASK-HepcoMotionのMCS互換フレーム②に取り付けられています。そのキャリア③は調整可能なバネ留めベルトにつながれており、ネジ④で駆動されます。DTS2には、モーター、駆動装置、そして自動供給潤滑システムが取り付け可能です (52-54)。DTS2ユニットは、図に示すように楕円形や四角形、およびS字曲線を含まないあらゆるトラックレイアウトに対応可能です。各種サイズで標準および防錆タイプをご用意しております。

使用例

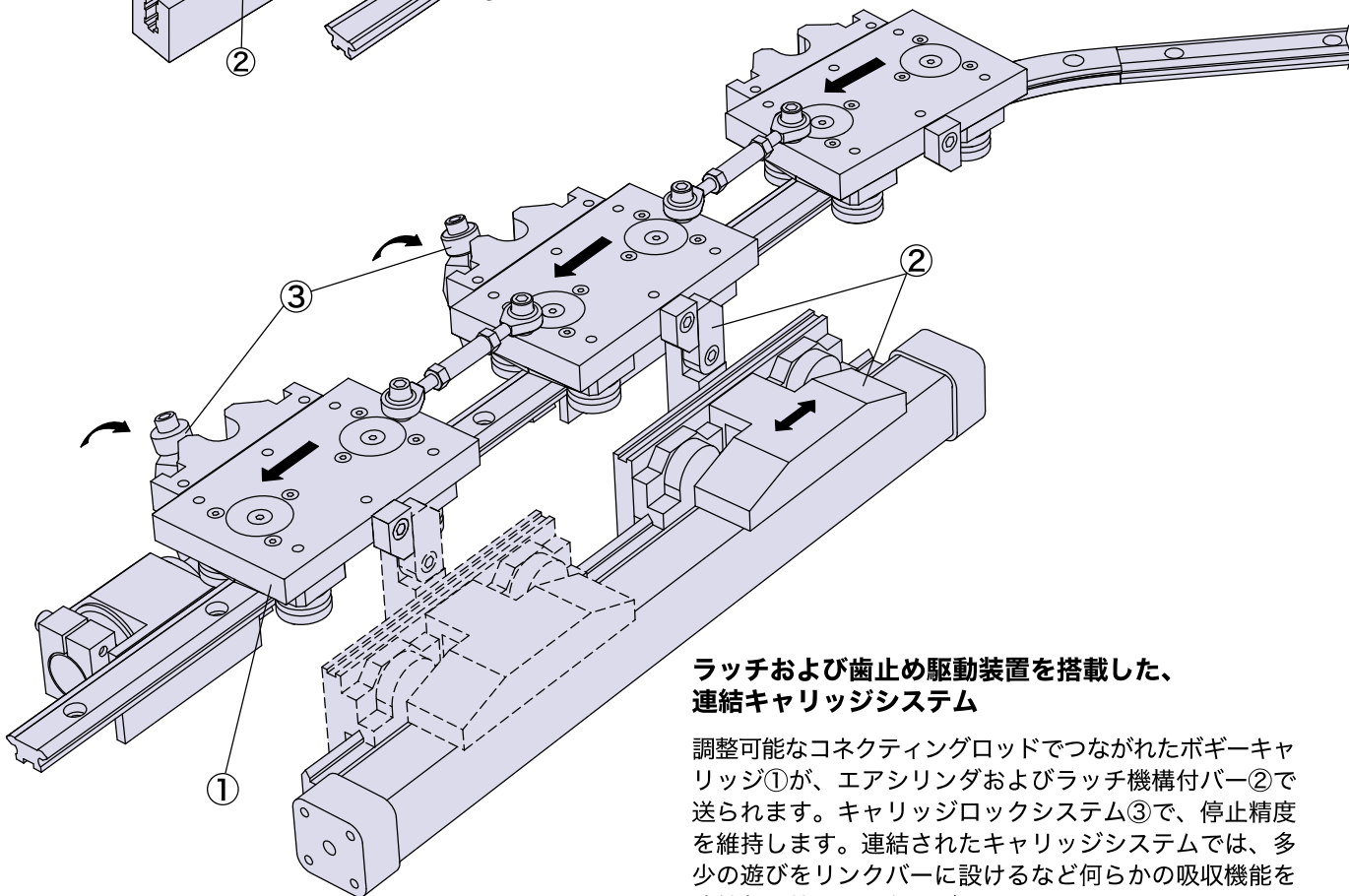
ベルト調整用溝付キャリッジの接続

タイミングベルトには、皿ネジでベルトに固定されたU字のアタッチメント①が装着されています。ピン②は、溝付駆動部品③とかみ合いキャリッジを軌道に沿って駆動します。このようなタイプ的设计では、ベルト、チェーンどちらの駆動においてもテンションを調整できるように、またキャリッジが直線から曲線へ移る際にキャリッジとベルトまたはチェーンとの距離の変化を吸収するため、十分な遊びを設けることが重要です。



リンク駆動装置

延長ピンを軸に旋回する単純なリンクアーム①がキャリッジに連結して、単一の方向のみに駆動します。この設計によってチェーンのテンションを調整することができ、キャリッジが直線から曲線へ渡るときにキャリッジがチェーンに接近する距離のわずかなばらつきも吸収します。チェーンの安定走行のため、チェーン支持レール②の装着をお勧めします。



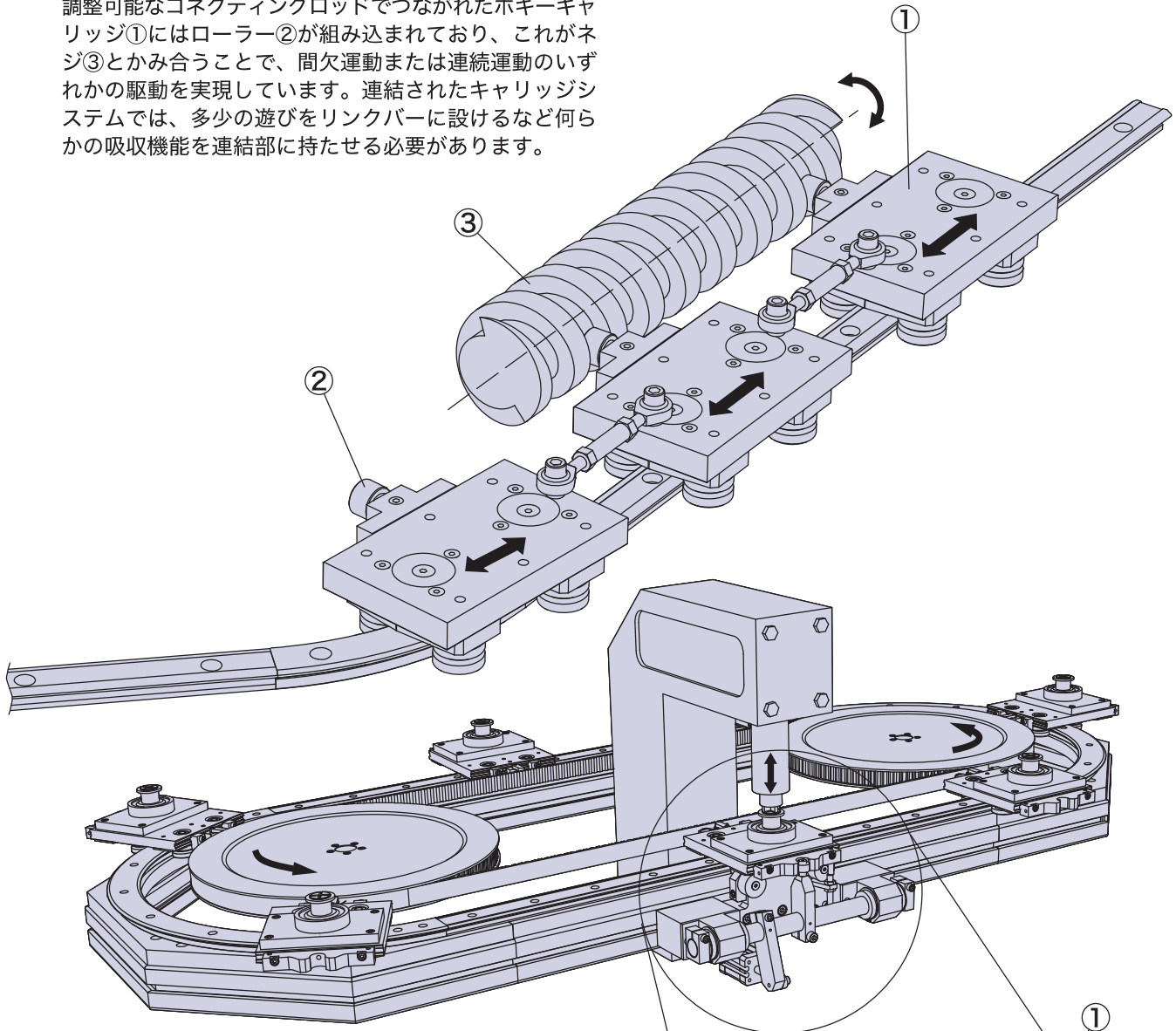
ラッチおよび歯止め駆動装置を搭載した、連結キャリッジシステム

調整可能なコネクティングロッドでつながれたボギーキャリッジ①が、エアシリンダおよびラッチ機構付バー②で送られます。キャリッジロックシステム③で、停止精度を維持します。連結されたキャリッジシステムでは、多少の遊びをリンクバーに設けるなど何らかの吸収機能を連結部に持たせる必要があります。

使用例

スクロール駆動装置連結キャリッジシステム

調整可能なコネクティングロッドでつながれたボギーキャリッジ①にはローラー②が組み込まれており、これがネジ③とかみ合うことで、間欠運動または連続運動のいずれかの駆動を実現しています。連結されたキャリッジシステムでは、多少の遊びをリンクバーに設けるなど何らかの吸収機能を連結部に持たせる必要があります。



モーメント荷重キャリッジを搭載したトラックシステム

この例では、標準的なASK-HepcoMotionの駆動トラックシステムを使い、スタンピング動作時に下方へ大きな負荷がキャリッジにかかっています。モーメント荷重キャリッジ①とローラーサポート②によって、その荷重を支持します。キャリッジロックシステム③ (50-51) で、高い位置決め精度を維持します。

